

地域の皆さまとつなぐ医療の輪

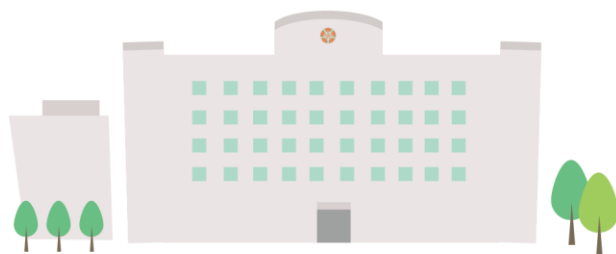
連携だより

No. 57

2024.4

Contents

特集：心臓カテーテルセンターのご紹介



社会福祉法人 Saiseikai Utsunomiya Hospital

恩賜
財団

済生会宇都宮病院

・認知症疾患医療センターへのご紹介について	-----	P.2
・心臓カテーテルセンターのご紹介	-----	P.3
・とちまるねっとについて	-----	P.9
・外来担当医師表	Aブロック -----	P.12
	Bブロック -----	P.13
	Cブロック -----	P.14
	Dブロック -----	P.15
	Eブロック -----	P.16
	南館1F -----	P.17
	外来診療のご案内 --	P.18



済生会宇都宮病院理念

理 念

思いやりのある安全で質の高い医療を提供し
地域社会に貢献します。

基本方針

1. 患者中心の医療

患者さんの権利を尊重し、満足度の高い医療を提供します。

2. 医療の質・安全

安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。

3. 地域貢献

地域医療福祉機関との連携、予防医学の推進により地域社会へ貢献します。

4. 救急・急性期・高度医療

地域基幹病院として、救急・急性期・高度医療を提供します。

5. 職場環境

働きがいを感じることができる職場環境をつくります。

6. チーム医療

職場間連携を強化し、チーム医療を推進します。

7. 人材育成

地域医療のリーダーシップを担う人材を育成します。

8. 健全経営

医療資源を最大に活用し、健全な病院経営に努めます。

認知症疾患センターのご案内

当院は、宇都宮市における3次救急を担う病院として地域医療に従事して参りました。栃木県において、認知症疾患対策の充実を図るため、平成29年4月1日より、**認知症疾患医療センター**の指定を受けております。地域における認知症の専門医医療機関として、認知症の早期発見、診断と治療、医療と介護の連携強化を図ることにより、その方にあった治療を行い、尊厳を保ちながら、その人らしく生きることが出来るように、本人ならびにご家族の支援を行います。

認知症の患者さんのご紹介について



・診察はご家族(もしくはご本人)からのお電話による**完全予約制**となっております。

認知症疾患
センター



028-680-7010 (受付時間: 月～金 午後2～4時)

先生方へのお願い

- ・診療情報提供書をお渡しいただき、ご家族(もしくはご本人)より上記にてご予約をとっていただくようご案内をお願いいたします。
- 予約後、事前に記入いただく問診票と予約票をご自宅に郵送いたします。
- (詳細はご予約のお電話の際に相談員より説明させていただきます。)

認知症の総合診断

- ①**問診**: 医師の診察前に、看護師がご家族、支援者の方、ご本人に日頃の様子をお伺いします。
 - ②**診察**: 認知症専門医がご本人を診察し、ご様子を伺います。
 - ③**検査**: 診察後、頭部MRIや血液検査、尿検査等、必要な検査を行います。
 - ④**結果のお知らせ**: 後日、検査結果をお伝えし、今後の療養方針についてのご提案をいたします。
- ご紹介頂いた先生方には、診療結果を診療情報提供書にてご報告いたします。

先生方へのお願い

- ・診療の結果、今後の診療を紹介元の先生へお願いし、半年(もしくは1年)に1度のフォローアップを当院で行うとなった場合、下記の点についてご協力いただきますようお願いいたします。
- ①当院から指示のありました次回外来日が近くなりましたら、ご家族(ご本人)より、上記認知症疾患センターへお電話を頂き予約をとっていただくようご案内をお願いいたします。
- ②当院が逆紹介してから先生方にフォローして頂いていた経過につきまして、診療情報提供書をいただきますようお願いいたします。



心臓カテーテルセンター

のご紹介

当センターでは虚血性心疾患、下肢動脈硬化症、心臓弁膜症（経カテーテル的大動脈弁置換術：TAVIはリンクをご参照ください）などの心臓病に対して質の高い医療を提供出来る診療体制を整えています。とくに心臓救急疾患については、当院が宇都宮医療圏唯一の救命救急センターであることから、常に迅速で高度な医療が実践できるようスタッフ一同24時間体制で努力を続けています。



“TAVI”
について
詳しくは
コチラ



当院の特徴

当院の心臓カテーテルセンターの2021年度の手術件数は709件と関東全域で12位、全国で28位、栃木県内では最多でした。この後で挙げる特徴から県内外の他の病院からもご紹介が増えており、2023年度はすでに756件（2024年1月時点）と、800件を超える手術件数を見込んでいます。

各種メディアで紹介されているように、手術件数が多い病院は手術に慣れているため技術が高い病院が多いですが、残念ながら中には手術の必要性（適応）が十分に吟味されないままに手術を行う病院もあります。そのような背景の中で当院では、治療に向かうステップの中で以下のような特徴があります。

1. FFRct:手術の必要性（適応）を吟味するための最新鋭の検査がある

当院では、手術の必要性を吟味するための新しい心臓の検査であるFFRctを栃木県で初めて導入し、2024年1月現在でこの検査が行える唯一の病院です。

この検査は冠動脈が狭くなって心臓に十分な血液を供給できなくなる、いわゆる狭心症の疑いの方に対して行われます。本来は入院して血管に針を刺して心臓の血管まで管を通すことでやっと測定できた値を、痛みを伴わずにコンピュータによるシミュレーションで測定できる画期的な検査です。

従来は冠動脈CT検査で冠動脈に狭くなった部分（狭窄）が見つかった場合、その狭くなった部分（狭窄）が“心臓の働きにどの程度影響を与えているのか？”“症状の原因となっているのか？”を追加のカテーテル検査や心筋シンチグラフィーなどの別の検査を行っていました。

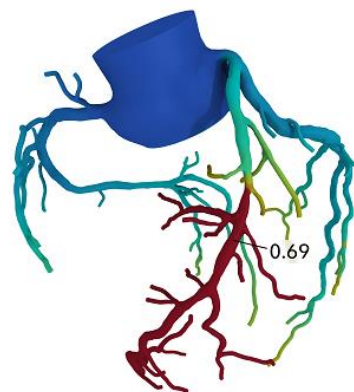
特に中程度狭窄（ボーダーライン）と呼ばれる血管が半分程度狭くなっている場合や複数の狭くなった部分（狭窄）がある場合は冠動脈CT検査の結果だけで判断することは難しく、カテーテル検査や心筋シンチグラフィーなどの他の検査で調べる必要がありました。

しかしカテーテル検査は入院が必要で、手首や足の血管に管を入れ、心臓までカテーテル、と呼ばれる管を挿入する検査であり、痛みも伴います。心筋シンチグラフィなどの他の検査は予約をとって別の日に来院いただく必要性もありますし、血のめぐりが悪い（虚血）部分が大まかにはわかるものの狭窄ごとの判定は不可能です。

FFRct解析は入院どころか来院もせずに行える非侵襲的検査（痛みと合併症のリスクを伴わない検査）です。冠動脈CT検査の画像データをもとに最新のコンピュータ技術で解析を行い、冠動脈の危険度を調べることができるため、追加の来院は必要ありません。

この検査では、それぞれの狭くなった部分（狭窄）が心臓の働きにどのように影響するかを患者さん個別の冠動脈3Dモデルで解析結果を確認できます。

図では左前下行枝と呼ばれる血管が赤で示されていますが、狭くなった部分で実際に血液の流れが滞り、治療が必要である、例えるなら「赤信号」であることを示しています。図に示された数値は本来であれば痛みを伴うカテーテル検査でしか測定できないFFRと呼ばれる値です。0.75-0.80以上であれば治療を要さない狭窄ですが、この図の結果では0.69と低下しており、血液の流れが低下して実際に心臓に悪い影響を与えていることを示しています。



この詳細な情報は、これまでは痛みと合併症リスクを伴うカテーテル検査でしか得られなかったものですが、FFRct解析の導入により、症状の安定した患者さんに対して合併症のリスクと痛みを伴わずに診断することが可能になりました。

この画期的なFFRct解析を導入するには基準が設けられており、この基準を満たしている施設のみが導入することが可能です。現段階では全国でも数少ない施設でのみ導入されています。栃木県では当院でのみFFRct解析を導入しております。

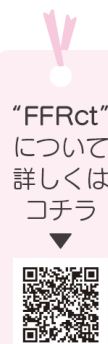
? よくあるご質問

Q1.FFRct解析の良い点はなんですか？

- 外来での検査が可能で既に撮影された冠動脈CT画像データを用いて解析を行います。
- 追加の検査がないため、追加でのX線被ばくや造影剤の使用がありません。
- 痛みと合併症リスクを伴わない検査であり、患者さんに優しい検査です。

Q2.FFRct解析で注意する点がありますか？

- 他の検査同様に検査費用がかかります。
- FFRct解析は、患者さんの同意書への署名が必要となります。



2. 急性心筋梗塞などの緊急で行う手術が多い

急性心筋梗塞は心臓を養う冠動脈が急激に詰まり、心臓の細胞が腐っていく（壊死）病気です。このため、発症後直ちに治療を行って血液の流れを再開させないと生死に関わる重大な病気です。

当院は宇都宮医療圏唯一の救命救急センターであるため、循環器内科医、コメディカルスタッフが24時間のオンコール体制で患者さんを受け入れています。積極的に患者さんを受け入れる努力の結果、急性心筋梗塞の治療実績は全国でもトップクラスとなっています。

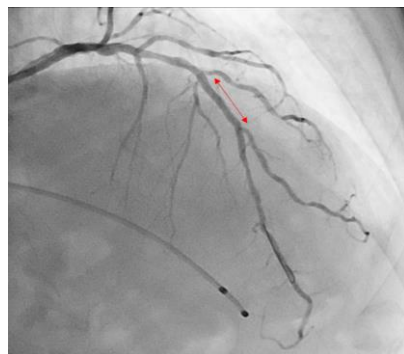
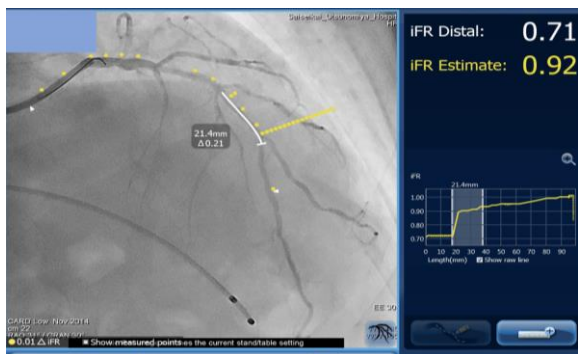
3. スtent留置などを必要最小限に留めて必要以上の治療を行わない

Stentは金属ですので、必要以上に多い本数や長く留置をすると血栓ができて命に関わることがあります（Stent血栓症）。これを防ぐためにも治療する箇所の吟味は慎重に行い、最小限の治療で済ませることが患者さんに最善であることが証明されています。

FFR_{ct}の項でもご説明した通り、血管が狭い（狭窄がある）部分すべてで血液の流れが滞っているとは限りません。実際に治療する際にはプレッシャーワイヤーと呼ばれる圧力センサーがついているワイヤーを用いて冠動脈の中の圧力を測定します。例えば冠動脈が見た目にはどこもかしこも狭い場合も、このような測定を丁寧に行うことでStent留置を最小限にとどめ、前にご説明したような血栓症のリスクも最小限に留める努力をしています。

下記の図は運動によって胸が苦しくなる症状があった方の冠動脈です。プレッシャーワイヤーを用いると図のように、血液が強く滞っている箇所に多くの点が表示されます。この部位に最小限のStentを留置して治療を終了すると0.71という値が0.92に十分に改善することがStent留置前に予測することができました。Stent留置は最小限にとどめ（赤い矢印）手術後には症状は全くなくなりました。

このシステムは県内で当院が現在最も多く使用しており、これによって、万が一治療が必要になった場合も、金属Stentで血管内を埋め尽くしてしまうことなく、ご自身の血管を温存する治療を可能にしています。

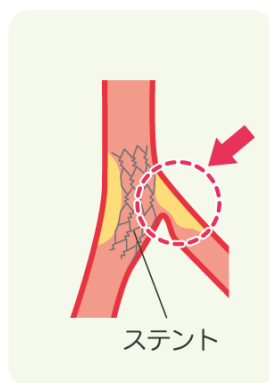
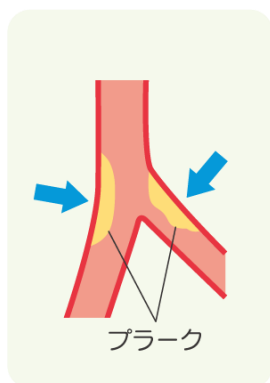


4. 難易度の高い手術が多い

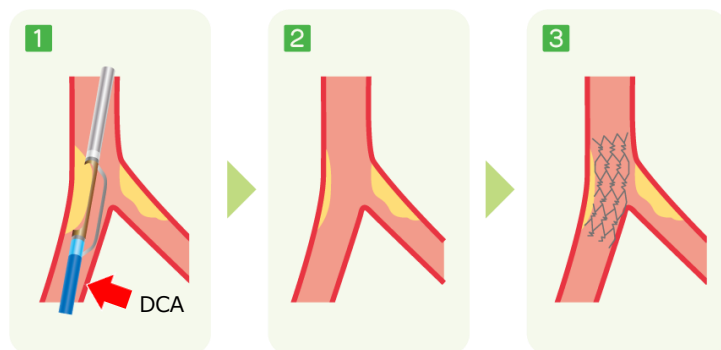
特に難易度が高いとされる以下のような治療も県内随一の件数で積極的に行っており、他院で治療に難渋している症例も、当院で治療を完遂する患者さんが多くいらっしゃいます。

① 分岐部病変

血管が枝分かれしている部位は分岐部とよばれ、血管に付着している茶色で示されているプラーク（青い矢印）を処理せずに安易にStentを留置すると、図のように枝分かれした血管の入口が狭くなることが多く（カーナシフト現象：赤い矢印）、非常に難易度が高い病変とされています。



この現象を予防するべく方向性粥腫切除術（DCA）とよばれる道具が使用されます。図のように**1 2** DCA（赤矢印で示されている道具）による切削を経て**3**のステント留置に進めばこのカーリーナシフト現象がおきないため枝分かれした血管の入口が狭くなることを防げます。



この方向性粥腫切除術（DCA）は特に左主幹部とよばれる部位で用いられます。この部位は3本の冠動脈のうち左前下行枝とよばれる大きな血管と回旋枝とよばれる大きな枝分かれの血管の分岐部であり、3本ある冠動脈のうち実に2本の根本にあたる部位です。当然慎重な治療戦略や技術を要し、この部位の病変は一般的に胸を開く手術に回ることにも少なくありません。当院ではこうした道具を用いながらカテーテル治療でこの部位の治療を数多く完遂しています。

当院は県内でもDCA施行件数が38件（2023/1-12）で手術件数1位です。また当院心臓カテーテルセンター長の下地顕一郎医師は県内唯一、全国でも21名のDCA指導医のうちの一人であり、この技術の普及につとめています。

②石灰化病変

動脈硬化の強い患者さんでは、血管が石のように固くなってしまう石灰化によって、風船やステントで治療しても血管が広がらない場合があります。このような病変に対しては現在これからご説明する3つの治療方法がありますが、当院ではそのすべてが使用可能です。病変の性質を十分に吟味し「適材適所」にこれらの道具を使い分けることが効果的かつ安全な治療には必須です。

1. 回転式冠動脈アテレクトミー(rotablator)



回転式冠動脈アテレクトミーは、図のように先端のドリルが高速回転をすることで血管内の石灰化病変の厚みを薄くするなど劇的な効果をもたらしますが、その一方で合併症を防ぐためには丁寧な操作はもちろん石灰化の広がりやワイヤーとの位置関係などを画像所見を正確に理解して戦略をたてる必要があります。当院では血管内超音波、光干渉断層法、CTのような画像を用いて十分に吟味し、必要な病変を見極めてこの方法で治療を行っています。

なお、2023年度当院では県内1位の104件の件数を施行しております。また、当院心臓カテーテルセンター長の下地顕一郎医師は県内3名のrotablator指導医のうちの一人であり、この技術においても普及につとめています

2. ダイヤモンドバック (OAS)



ダイヤモンドバックは、図のように側面のドリルが高速回転をすることで血管内の石灰化病変の厚みを薄くするなど劇的な効果をもたらしますが、こちらもその一方で合併症を防ぐためには丁寧な操作と画像に基づいた綿密な戦略の構築を要するため当院でもこれを実践しています。

なお、この手技も当院では累積140件（2024年1月現在）の件数を施行しております。また、当院心臓カテーテルセンター長の下地顕一郎医師はこの技術においてもメーカー推薦の指導医として県内外の病院でその普及につとめています。

3. ショックウェーブ (IVL)



図のようにバルーンから衝撃波を照射して厚い石灰化病変に亀裂を入れ、これによって通常バルーンが拡張しやすくする道具です。上記2つの方法と異なり石灰化を削ること（切削）をしないため石灰の体積を減らすことはできませんが、その分「削りかす」を血管内に生じることがないため、血流が悪くなるリスクは低い治療です。心機能の低下などの理由で、上記2つの方法のリスクが高い患者さまには、安全に施行できます。

こちらの治療法においても県内で1位の件数（32件、2023年度）を行っています。

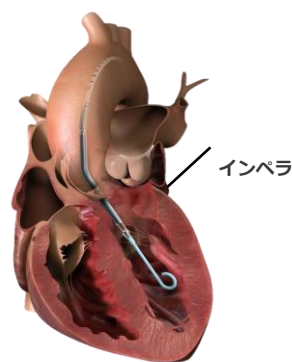
③慢性完全閉塞性病変(CTO)

心臓を養う冠動脈が詰まってしまってから3か月以上たってしまった病変を指します。病変が硬くなっているためワイヤーを通過させることが困難であり、カテーテルで治療を行うことが非常に困難な病変として知られています。

当院では逆行性のワイヤー通過や血管内超音波を用いてワイヤーを誘導するなど最新のテクニックを用いて90%前後の高い成功率を達成しています。当院はCTOの手術件数においても県内1位であり、当院心臓カテーテルセンター長の下地顕一郎医師は県内唯一の日本慢性完全閉塞インターベンション会議認定術者です。この技術の分野でもその普及につとめており、このような背景から他院でうまくいかなかった病変をご依頼され治療を完遂する患者さんも多くいらっしゃいます。

これらの複雑なカテーテル手術を行う際には状態が悪くなった際に心臓を補助する道具や、技術の高い心臓血管外科のバックアップが必要不可欠です。

当院では右図のように万が一手術中に心臓の機能が低下した際も左心室から血液を吸い込んで、大動脈へ吐き出してその機能を肩代わりし、県内で3つの病院しか保有しない「インペラ※」も保有しています。また、技術の高い心臓血管外科の強固なバックアップ体制もこれらの難手術をサポートしてくれています。



※血液の循環を補助する超小型ポンプを内蔵したカテーテル装置

認定術者リストは
こちら

一般社団法人 日本慢性完全閉塞インターベンション
専門家会議
Japanese board of CTO interventional specialist



5. 胸を開く手術が必要といわれた患者さんもご紹介後カテーテル治療で治療を完遂している

冠動脈の病変が複雑な場合、カテーテル治療で治療を完遂するには本稿でご紹介した数多くの道具（血管内の超音波、プレッシャーワイヤー、方向性粥腫切除術、ロータブレーター）などを適正に使用しながら高い技術で治療を行わなければ逆に有害であることが示されています。このため胸を開く手術が必要であるとされた患者さんも、当院でカテーテル治療で治療を完遂された方が多く、ハイレベルなカテーテル治療目的に大学病院等から多数ご紹介いただいています。

ただし、この点でも特に治療の安全性を慎重に吟味し、やはりカテーテル治療によるリスクが高いと判断された場合には、高い技術を持つ心臓血管外科と密な連携をもって胸を開く手術に回っていただくこともあります。

6. 全身(上下肢・腎臓)の血管のカテーテル手術も行っている

心臓を養う冠動脈に動脈硬化をきたしている場合、全身の他の動脈にも動脈硬化をきたしている場合があります。特に足を栄養する動脈に狭窄や閉塞をきたした状態を、閉塞性動脈硬化症(ASO)と呼びます。歩行時の足のだるさやふくらはぎの痛み(間欠跛行)が典型的な症状です。また動脈硬化がさらに進行した場合には、安静時の痛みや指先の傷が治りにくいといった症状が出る場合があります。

当院では下肢動脈の血流測定(ABI)や造影CT検査などで診断、評価を行い、必要があればカテーテルでの下肢動脈形成術を行っています。難治性の大きな傷については形成外科、皮膚科、専門看護師などから成るフットケアチームが介入し治療に当たります。また下肢動脈のみならず、腕の血管や腎動脈に対する血管形成術を行うことも可能です。

常に最先端の治療を行うために、定期的に世界的なエキスパート術者を招いてワークショップを開催したり、当院医師も積極的に研修に出向くなどして技術の向上・維持に努めています。こうした努力の結果、現在では栃木県内にいながら最先端の治療を行える病院と自負しております。



カテーテル治療の様子

* お問い合わせはこちら *

地域連携課

連絡先

☎ TEL【直通】028-626-5595

☎ FAX【直通】028-626-5795

🕒 月曜日～金曜日 / 9:00～17:00 土曜日 / 9:00～12:00



筆者紹介



心臓カテーテルセンター長
(兼)循環器内科 主任診療科長

しもじ けんいちろう
下地 顕一郎

【専門領域】

複雑病変の経皮的冠動脈形成術

【専門医認定等】

医学博士

日本内科学会認定内科医

日本循環器学会認定循環器専門医

日本心血管インターベンション治療学会認定医

日本心血管インターベンション治療学会専門医

日本心血管インターベンション治療学会代議員

日本慢性完全閉塞インターベンション専門家会議認定術者

ロータブレード治療指導医(プロクター)

ADR治療指導医(プロクター)

方向性粥腫切除術(DCA)指導医(プロクター)

一般社団法人慢性完全閉塞病変治療研究会 理事

YES Foundation 理事



とちまるネット

患者さんの同意のもと、診療情報を医療機関の間で
共有して役立てる栃木県全域のネットワークです



とちまるネットは栃木県医師会が推進する地域連携ネットワークです。当院では以前より積極的にこのネットワークを利用してきましたが、この度追加で新たな項目を公開することとなりました。

現在、当院が公開している項目

- 処方 ● 注射 ● 検査データ ● 画像
- 画像レポート ● 看護サマリー ● 透析サマリー ● エコーレポート
- 内視鏡レポート※ ● 外来サマリ※ ● 退院サマリ※（一部診療科を除く）
- 助産録※ ● 手術記録※（一部診療科を除く）

※今回拡大した項目です。今後も公開項目を拡大していく予定です。

実際の画面の一例

※ 各項目をクリックすると情報が閲覧できます ※

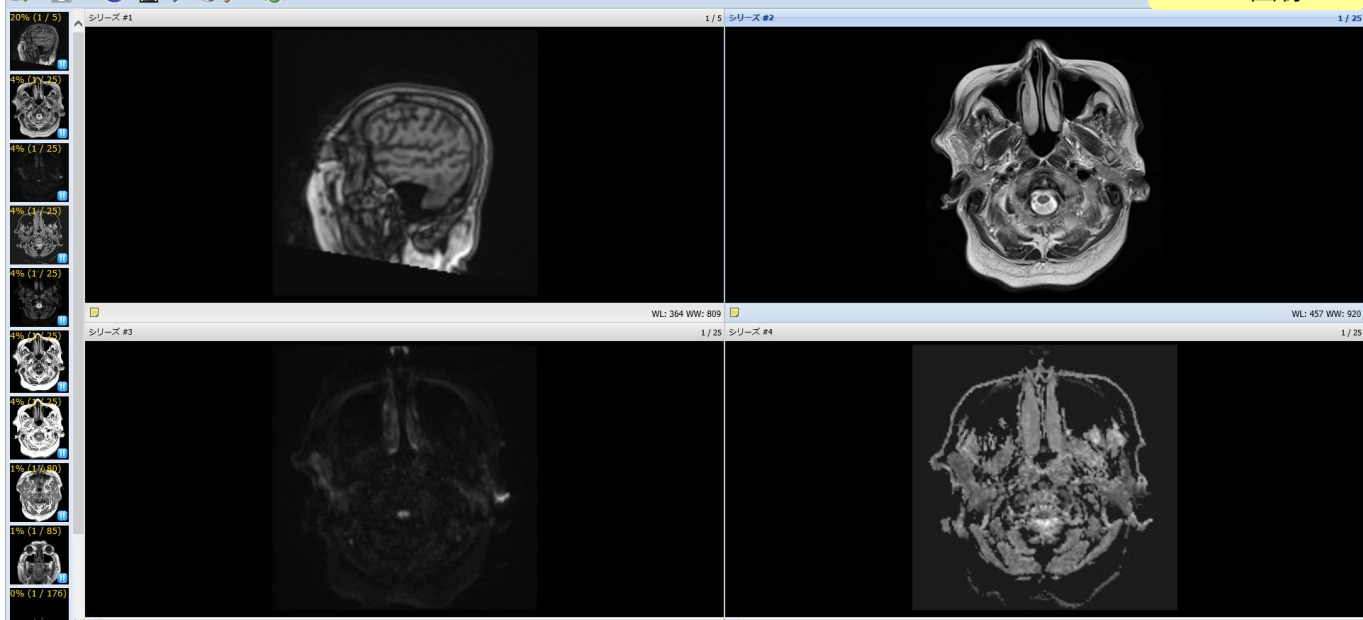
処方内容

【2022-12-14】処方
診療科：内科 11中 西澤子
薬剤師：005230 谷計洋

Rp. 01 2022/12/14 - 2022/12/20
ニフェジピンC.R錠2.0mg【サワイ】 2錠
【592】 1日2回：朝食後 7日

Rp. 02 2022/12/14 - 2022/12/20
7-EPZ錠10mg【ISEP】 1錠
タケキャブ錠2.0mg 1錠
【511】 1日1回：朝食後 7日

【2022/12/12】
報告書区分：血算
検体：静脈血
依頼元：内科 5 階東病棟 依頼医：〇〇〇〇〇〇



關節鏡視下手術 膝關節 2020



とちまるネット

4つのポイント～患者さんのメリット～

① 無料です

▷利用に関して、患者さんの費用負担はありません。

② 患者さんにメリットがあります

▷患者さんの診療情報が共有化され、より良い医療サービスを効率的に受けることができます。

▷重複した処方や検査を防ぐなど、医療費の負担軽減につながります。

③ 安心のネットワーク

▷患者さんの診療情報を守るため、ネットワークにはセキュリティ対策がされています。

▷許可された端末以外では閲覧できないので安心です。

④ 利用はいつでもやめられます

▷患者さんの意思でいつでも中止できます。その際は「同意撤回書」をご提出いたします。



とちまるネットの上手な使い方

① 貴院に患者さんが受診した際

済生会宇都宮病院に受診歴があるが(処方、各種検査、入院 等)

診療情報提供書(紹介状)を持参していない場合

同意書を地域連携課までFAXいただければ、**即座にとちまるネットでの閲覧が可能**となり、**貴院での診療の際の材料**になります。

② 当院に検査予約をした際

検査当日、診療情報提供書に同意書を同封いただければ(事前FAXでも大丈夫です)、**検査後数時間でご依頼いただきました検査の画像**(レポートは出来上がりしだい)**閲覧が可能**となります。

※従来通り画像CD-R・エコー写真、レポートは後日郵送いたします。

③ 当院からの転院相談の際

同意書は当院にて取得し、事前に公開設定を致しますので、FAXしています診療情報提供書、ADL表等に加えて、画像、検査データ等が閲覧できるため、受入判定の際にご利用いただけます。

④ ID-LINK 同士での相互閲覧

当院ではID-LINKを使用しているため、ID-LINKを使用している公開施設との相互閲覧が可能です。緊急時の画像・検査データ提供を行うことで、転院や受入調整をスムーズに行うことができます。



詳しくは済生会宇都宮病院地域連携課までお問い合わせください。
また、栃木県医師会ホームページにはとちまるネットについて詳しく
記載がございます。

※右のQRコードを読み込みご参照下さい。



外来受付A

・TEL 028(626)5645 (予約変更専用) PM1:00～5:00 (月～金)

※当日・翌日の予約変更はできません

・TEL 028(626)5560 (問合せ等) PM3:00～5:00の間 (月～金)

*空白の枠は休診となっております。

*括弧内の数字は第何週であるかを示しています。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内 科							
外来 12	am	初診・再診 小村 賢祥	初診 交替制*	一般 伊東 剛	一般 伊東 剛	血液 中島 広大*	
	pm	糖尿病 友常 健	循環器 上野 耕嗣*	循環器 (第2・4) 寺本 洋之*	循環器 森 健支		
外来 13	am	循環器 西田 裕明	循環器 下地 顕一郎	循環器 初診／再診 下地／岩堀	循環器 古瀬 領人	循環器 吉島 信宏	
	pm	循環器 横田 裕之	循環器 下地 顕一郎	循環器 野間 重孝	循環器 吉島 信宏	循環器 八島 史明	
外来 14	am	消化器 深澤 弘行	消化器 田原 利行	消化器 千嶋 さやか	消化器 齋藤 友哉	消化器 堀江 知史	
	pm	消化器 第1・3・5／第2・4 田原／青木		消化器 保坂 亮介	消化器 關 謙太郎	消化器 種本 俊	
外来 15	am	糖尿病 交替制	脳神経内科 大島 壮生	腎臓 菊地 隆之	認知症外来・神経	腎臓 山中 真理子	
	pm	腎臓 ～15:30／15:30～ 大久保／深澤 (弘)	腎臓 山中 真理子		腎臓 大久保 泰宏	腎臓 深澤 佑介	
外来 16	am	脳神経内科 市川 誉基	再診 伊東 剛	脳神経内科 吉井 雅美	脳神経内科 市川 誉基	脳神経内科 水野 昌宣	
	pm	脳神経内科 吉井 雅美	循環器 松村 英斉	内科 今井 明	内科 今井 明	脳神経 第1・2・3・5／第4 大島／富保*	
外来 20	am	初診 伊東 剛	初診 今井 明	初診 小村 賢祥	初診 今井 明	初診 岡部 太郎	初診・再診 交替制
	pm		内科 今井 明		一般 泉 学		
外来 21	am	再診 大高 由美*	初診 山口 雄己	初診 中澤 征人*	初診 廣澤 孝信*	再診 水野 弘士*	初診・再診 交替制
	pm						
外来 22	am	初診 中澤 征人*	初診 滝澤 典	初診・血液 村橋 類*	初診 藤井 昇太郎	初診 平山 愛子	初診・再診 交替制
	pm						
外来 23	am					呼吸器化学療法 (予約制) 荒井 大輔	
	pm						
外来 24	am	血液 増田 義洋	血液 佐藤 一也*	膠原病リウマチ 前澤 玲華*	血液 増田 義洋	膠原病リウマチ 宮尾 智之*	初診・再診 交替制
	pm	血液 増田 義洋	血液 佐藤 一也*	膠原病リウマチ 前澤 玲華*	血液 増田 義洋	膠原病リウマチ 宮尾 智之*	
外来 25	am	糖尿病 齋藤 聡	糖尿病 齋藤 大祐	糖尿病 関 侑佑	糖尿病 友常 健	糖尿病 山下 裕美子	初診・再診 交替制
	pm	糖尿病 齋藤 聡	糖尿病 齋藤 大祐		糖尿病 友常 健	呼吸器 仲地 一郎	
外来 26	am	再診 佐久間 純	再診 中野 亮介	再診 相澤 有紀*	再診 齋藤 聡	再診 河野 勲	
	pm						
外来 27	am	再診 千金楽 凉水*	再診 藤枝 恭介	再診 佐藤 由隆*	再診 上野 佳彦*	再診 吉田 賢太	
	pm			禁煙外来 長尾 元太*			

注) *のついている医師は非常勤医師です。
初診受付は8:30～11:00です。
土曜日の初診は紹介状持参の方のみとなります。

外来受付B

• TEL 028(626)5645 (予約変更専用) PM1:00～5:00 (月～金)

※当日・翌日の予約変更はできません

• TEL 028(626)5561 (問合せ等) PM3:00～5:00の間 (月～金)

*空白の枠は休診となっております。

*括弧内の数字は第何週であるかを示しています。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
泌尿器科							
外来 30	am		再診 戸邊 豊織	初診・再診 戸邊 豊織		再診 第2・4・5 村木 勇	
	pm			再診 戸邊 豊織		再診 戸邊 豊織	
外来 31	am	初診・再診 鎌迫 智彦	初診・再診 塚本 亮	初診・再診 田中 慧樹	初診・再診 井上 裕司	初診・再診 高 浩林	初診・再診 交替制
	pm					再診 高 浩林	
外来 32	am	再診 塚本 亮	再診 井上 裕司	再診 交替制	再診 田中 慧樹	再診 鎌迫 智彦	再診 交替制2
	pm			再診 鎌迫 智彦		再診 鎌迫 智彦	
外来 33	am	再診 田中 慧樹	再診 村木 勇	再診 交替制	再診 高 浩林	再診 井上 裕司	※セカンドオピニオン (予約制) 戸邊 豊織
	pm			再診 塚本 亮			
眼 科							
外来 34	am	交替制	松原 忠之	松原 忠之		松原 忠之	
	pm	交替制	松原 忠之	松原 忠之			
外来 35	am		古藤野 慎	横塚 奈央*	初診 交替制	古藤野 慎	初診 交替制
	pm		古藤野 慎	横塚 奈央*		古藤野 慎	
外来 36	am		渡邊 智子	田端 そよか*		佐藤 駿*	
	pm		渡邊 智子	田端 そよか*		佐藤 駿*	
整形外科							
外来 41	am	初診 岩部 昌平	初診 (脊椎神経病) 堀内 陽介	初診 加藤 知行	初診 (膝関節外科) 森重 雄太郎	初診 第1・3・5/第2・4 笠原/立之	初診 交替制
	pm	手 外科外来 岩部 昌平					
外来 42	am	再診 (膝関節外科) 森重 雄太郎	再診 加藤 知行	再診 手島 直人	脊椎神経病外来 (予約制) 堀内 陽介	脊椎神経病外来 (予約制) 堀内 陽介	
	pm	人工関節外来 森重 雄太郎	足の外科 (第4) 竹島 憲一郎*	再診 手島 直人			
外来 43	am	初診・再診 深澤 真弓*	再診 立之 芳裕		再診 笠原 知樹		再診 交替制
	pm	初診・再診 深澤 真弓*	人工関節外来/乳幼児股関節外 来 (第2・4) 立之 芳裕	再診 (完全予約制 第4) 加藤 匡裕*	再診 笠原 知樹		
外来 44	am	再診 早川 賀津野	初診・再診 安東 悟司	再診 大島 千穂	再診 岩部 昌平	再診 竹内 啓	
	pm	再診 早川 賀津野	転移性腫瘍外来(第4) 岩部 昌平		再診 岩部 昌平	再診 竹内 啓	
放射線科							
外来 47	am	初診・再診 柴山 千秋	初診・再診 柴山 千秋	柴山 千秋	初診 柴山 千秋	再診 荒川 和清	
	pm	初診・再診 柴山 千秋	初診・再診 柴山 千秋	16:00～※ 柴山 千秋	初診・再診 柴山 千秋	再診 荒川 和清	
外来 48	am	再診 小森 承子	初診・再診 小森 承子	初診・再診 小森 承子	再診 小森 承子	初診・再診 小森 承子	
	pm	初診・再診 荒川 和清	初診・再診 小森 承子	初診・再診 小森 承子	再診 小森 承子	初診・再診 小森 承子	

注) 初診受付は8:30～11:00です。

*のついている医師は非常勤医師です。

• 泌尿器科 初診の受付は10:30までです。

午後は予約の方のみの受付です。

30番診察室の※は、セカンドオピニオンで、予約制となります。

• 眼 科 土曜日は初診の方のみとなります。

• 整形外科 乳幼児股関節外来は火曜日13:30～14:00です。

初診の方は紹介状をお持ちください。(人数制限あり)

• 放射線科 放射線科は予約制となっております。

※はセカンドオピニオンで、予約制です。

外来受付C

- TEL 028(626)5645 (予約変更専用) PM1:00~5:00 (月~金)の間
※当日・翌日の予約変更はできません
- TEL 028(626)5571 (問合せ等) PM3:00~5:00の間 (月~金)

* 空白の枠は休診となっております。
* 括弧内の数字は第何週であるかを示しています。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
婦人科							
外来 51	am	初診 交替制	初診 交替制	初診 交替制	初診 交替制	初診 交替制	初診(紹介状必須) 交替制
	pm						
外来 52	am	再診 山崎 龍王	再診 土谷 美和	再診 近藤 壮	再診 藤田 久子	再診 吉政 佑之	
	pm				更年期・産後外来 加藤 直子*		
外来 53	am	再診 鴻地 由大	再診 安藤 佑	再診 關 史子	再診 佐藤 祐一	再診 前川 祐樹	
	pm					再診 細川 知俊	
外来 54	am	特殊外来 交替制				特殊外来 交替制	
脳神経外科							
外来 60	am	初診・再診 佐藤 瑞仁					
	pm						
外来 61	am	再診 中務 正志	齊藤 克也*	交替制	宮田 貴広	稲桝 丈司	交替制
	pm	脳脊髄液減少症外来 稲桝 丈司			てんかん外来 (第3) 荻野 雅宏*		
外科							
外来 60	am					乳腺外来 首藤 昭彦*	
	pm						
外来 63	am	乳腺外来 豊田 知香*	再診 鈴村 博史	化学療法外来 行澤 斉悟	再診 木全 大	再診 吉川 貴久	
	pm				再診 木全 大		
外来 64	am	初診・再診 鈴村 博史	初診・再診 篠崎 浩治	初診・再診 木全 大	初診・再診 笹倉 勇一	初診・再診 寺内 寿彰	初診・再診 交替制
	pm		セカンドオピニオン 篠崎 浩治	セカンドオピニオン 木全 大			
外来 65	am	再診 篠崎 浩治	再診 寺内 寿彰			再診 小林 健二	
	pm	セカンドオピニオン 篠崎 浩治	外科手術 笹倉 勇一		外科手術 松本 健司		
外来 66	am	再診 松本 健司	乳腺外来 古川 潤二	乳腺外来 菅家 大介*	乳腺外来 古川 潤二	再診 笹倉 勇一	
	pm		乳腺外来 古川 潤二		乳腺外来 古川 潤二		
外来 67	am	予約制 ストーマア外来	予約制 ストーマア外来	予約制 ストーマア外来	予約制 ストーマア外来	予約制 ストーマア外来	
	pm	予約制 麻酔科外来	予約制 麻酔科外来	予約制 麻酔科外来	予約制 麻酔科外来	予約制 麻酔科外来	

注) * のついている医師は非常勤医師です。
初診受付は8:30~11:00です。
・婦人科 土曜日の初診は紹介状持参の方のみとなります。
・脳神経外科 初診の受付は10:30までです。月曜午後は予約制です。
第3木曜日の午後は予約の方のみです。
・外科 セカンドオピニオンは予約制となります。
乳腺外科の初診は月・水・金のみです。
・麻酔科 麻酔科は予約制となっております。診察は午後が15:00~16:00です。

外来受付D

- TEL 028(626)5645 (予約変更専用) PM1:00~5:00 (月~金)の間
※当日・翌日の予約変更はできません
- TEL 028(626)5572 (問合せ等) PM3:00~5:00の間 (月~金)
*空白の枠は休診となっております。
*括弧内の数字は第何週であることを示しています。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
小児科							
外来 71	am						
	pm			第1 (神経) 高橋 孝雄			
外来 72	am	津浦 海里	中馬 和也	福山 隆博	平泉 泰琳	内田 登	
	pm	第1・3/第2・4・5 (小児外科)/フォロー 鈴木*/中馬	肝臓・予防接種 交替制	第1・3・5/第2・4 福山/山城	内分泌 水野 裕介	予防接種 交替制	
外来 73	am	高橋 努	~10:30/10:30~ 高橋/平泉	高橋 努	山城 一輝	津浦 海里	交替制
	pm	心臓 高橋 努	奇数月第3 (呼吸) 菊池 信太郎*	心臓 水野 風音	内分泌 内田 登	乳児健診 交替制	
外来 74	am	水野 風音	内田 登	水野 裕介	水野 裕介	水野 風音	交替制
	pm	第1 (腎臓) 本田 雅敬*	フォロー 平泉 泰琳		第1・2・3・5/第4 (フォロー) (内分泌) 津浦/石井*	乳児健診 交替制	
皮膚科							
外来 81	am	杉原 夏子*	藤田 悦子*	初診 外山 雄一	小林 由起子*	初診 外山 雄一	
	pm						
外来 82	am	山本 千蘭		山本 千蘭	山本 千蘭	山本 千蘭	
	pm			手術・レーザー 治療	手術・レーザー 治療	手術・レーザー 治療	
形成外科							
外来 83	am	初診・再診 笠井 昭吾		初診・再診 笠井 昭吾		初診・再診 笠井 昭吾	予約・初診のみ 交替制
	pm						
外来 88	am						
	pm						
耳鼻咽喉科							
外来 84	am	初診・再診 交替制	再診 目代 佑太郎	再診 佐藤 陽一郎	再診 新田 清一	再診 交替制	
	pm		再診 目代 佑太郎	14:00~ セカンドオピニオン	再診 新田 清一		
外来 85	am	初診・再診 交替制	再診 井澤 幹	初診・再診 交替制	再診 辺土名 貢	初診・再診 交替制	初診 交替制
	pm		再診 井澤 幹		再診 辺土名 貢		
外来 86	am	初診 井澤 幹	初診 笠原 健	初診 辺土名 貢	初診 目代 佑太郎	初診 小口 慶悟	初診 交替制
	pm		再診 辺土名 貢		再診 目代 佑太郎		
外来 87	am		再診 小口 慶悟	初診・再診 交替制	再診 井澤 幹	初診・再診 交替制	
	pm		再診 小口 慶悟		再診 笠原 健		
外来 D1 D2	am	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	
	pm	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	
外来 D3	am	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	予約制 新田 清一	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	
	pm	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	補聴器リハビリ	

注) *のついている医師は非常勤医師です。
初診受付は8:30~11:00です。
・小児科 各週ごとに変動があります。
・形成外科 土曜日は予約・初診の方のみとなります。※火・木曜日の初診はありません (4月のみ)
・耳鼻咽喉科 初診は紹介状持参の方のみとなります。セカンドオピニオンは予約制となります。
土曜日の再診・補聴器リハビリはありません。

外来受付E

- TEL 028(626)5645 (予約変更専用) PM1:00～5:00 (月～金)の間
※当日・翌日の予約変更はできません
- TEL 028(626)5643 (問合せ等) PM3:00～5:00の間 (月～金)

*空白の枠は休診となっております。

*括弧内の数字は第何週であることを示しています。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
特殊外来							
外来 91	am	伊東 剛				伊東 剛	
	pm			CAPD 大久保泰宏	第2・4 遺伝子外来		
精神科							
外来 92	pm		初診／再診 仲地 良子*				
外来 93	am	再診 佐藤 耕一	再診 佐藤 耕一	心理 佐藤 耕一	再診 佐藤 耕一	第2・初診 佐藤 耕一	再診 佐藤 耕一
	pm	認知症外来 佐藤 耕一	再診 佐藤 耕一	心理 佐藤 耕一	初診 佐藤 耕一	第2・再診 佐藤 耕一	
呼吸器外科							
外来 94	am	塙 龍太郎		第1・4・5 予約制		塙 龍太郎	
	pm	塙 龍太郎					
外来 95	am	上沼 康範		上沼 康範			
	pm						
外来 96	pm						
内科（緩和ケア）							
外来 94	pm				再診 粕田 晴之*		
外来 96	pm	再診 粕田 晴之*					
緩和ケア病棟 (9階)	pm	初診 入棟面談外来		初診 入棟面談外来	初診 入棟面談外来		
内科（一般）							
外来 94	pm		第2・4 福田 実				
呼吸器内科							
外来 94	am		亀井 亮平	馬場 里英	神澤 曉弘		
	pm						
外来 95	am		荒井 大輔		岡森 慧		
	pm						
外来 96	am	馬場 里英	仲地 一郎		高橋 秀徳		
	pm				高橋 秀徳		
心臓血管外科							
外来 94	am						
	pm			交替制		第1・3・5／第2・4 河西／亀田	
外来 95	am					A ⁺ -スメーカー（第1～4） 中神 理恵子	
	pm			橋詰 賢一		橋詰 賢一	
外来 96	am			デバイス（第2・3） 中神 理恵子		A ⁺ -スメーカー（第1～4） 中神 理恵子	
	pm			森 光晴		交替制	
産 科							
外来 97	am	藤田 久子	山崎 龍王	佐藤 祐一	吉政 佑之	關 史子	
	pm	産後2週間健診	産後2週間健診	産後2週間健診			
外来 98	am	交替制	助産師外来	産科交替制	鴻地 由大	安藤 佑	
	pm	産後2週間健診	産後2週間健診	産後2週間健診		産後1ヶ月健診	
外来 99	pm				胎児超音波外来 名取 道也		
看護外来							
相談室	am	第2・4 糖尿病療養 支援外来	糖尿病療養 支援外来	糖尿病療養 支援外来	糖尿病療養 支援外来	腎症外来/ 糖尿病療養 支援外来	
	pm	腎症外来	糖尿病療養 支援外来		糖尿病療養 支援外来		
説明室	pm	腎代替療法 看護支援外来					

注）*のついている医師は非常勤医師です。

初診受付は8:30～11:00です。

- 特殊外来 CAPDと遺伝子外来は予約制となっております。
- 呼吸器外科 お薬と診察の受付は月・水・金曜日のみとなります。
- 産科 当院でのお産をご希望の方は、ご来院前にお電話にてご相談ください。
- 心臓血管外科 診察の受付は水・金曜日の12:00～14:30となります。診察の開始時間は13:30～です。

- 精神科 初診の方は紹介状をお持ちください。下肢動脈閉塞紹介は循環器内科で担当いたします。
- 緩和ケア科 A⁺-スメーカー紹介初診は金曜日午前中のみとなります。また、第5金曜日の診察はありません。
- 呼吸器内科 精神科は予約制となっております。
- 呼吸器内科 緩和ケア科は予約制となっております（再診の方のみ）。

南館1階

予約変更・問合せ：TEL 028(626)5645 (直通) / AM 9:00～17:00 (月～金)

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
麻酔科							
入院サポート センター 〈PFM〉	am	交替制	交替制	交替制	交替制	交替制	
	pm						
歯科							
口腔ケア	am	交替制	交替制	交替制	交替制	交替制	
	pm	交替制	交替制	交替制	交替制	交替制	
化学療法内科							
化学療法 センター	am	交替制	行澤 斉悟	交替制	行澤 斉悟	行澤 斉悟	
	pm	行澤 斉悟	行澤 斉悟	行澤 斉悟	行澤 斉悟	行澤 斉悟	

注) 初診受付は8:30～11:00です。

- ・麻酔科 麻酔科は予約制となっております。診察は午前が10:00～12:00です。
- ・歯科 歯科は予約制となっております。
- ・化学療法内科 化学療法内科は予約制となっております。

外来診療のご案内

受付時間 8:30～11:00（初診・自動再来受付機は8:00～11:00）

※一部、受付時間や診療日が変則的な診療科がございます。詳細は下記をご覧ください。

休診日：日曜・祝日・第2土曜・創立記念休日(6月第2月曜)・年末年始(12/29～1/3)

* 休診

曜日・診療区分 診療科		月			火			水			木			金			土		
		初診	再診	くすり	初診	再診	くすり	初診	再診	くすり	初診	再診	くすり	初診	再診	くすり	初診	再診	くすり
1階	A 内科																紹介状持参者のみ		
	泌尿器科	10:30まで			10:30まで			10:30まで			10:30まで			10:30まで			10:30まで		
	眼科																	*	*
	B 整形外科																		
	放射線科	予約制			予約制			予約制			予約制			予約制			*	*	*
2階	C 婦人科			*			*			*			*			*	紹介状持参者のみ	*	*
	脳神経外科	10:30まで		*	10:30まで		*	10:30まで		*	10:30まで		*	10:30まで		*	10:30まで	10:30まで	*
	外科																		
	小児科																		
	D 皮膚科			*			*			*			*			*	*	*	*
	形成外科			*	*	*	*			*	*	*	*			*		*	*
	耳鼻咽喉科	紹介状持参者のみ			紹介状持参者のみ			紹介状持参者のみ			紹介状持参者のみ			紹介状持参者のみ			紹介状持参者のみ	*	
	特殊外来	予約制			*	*	*	*	*	*	*	*	*	予約制			*	*	*
	CAPD	*	*	*	*	*	*	予約制		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	遺伝子外来	*	*	*	*	*	*	*	*	*	●第2・4木曜 ●予約制		*	*	*	*	*	*	*
	精神科	*			予約制			*			予約制			予約制 第2金曜のみ	第2金曜のみ	第2金曜のみ	*		
	E 呼吸器外科				*	*	*				*	*	*				*	*	*
	呼吸器内科	*		*	*		*	*		*	*		*	*	*	*	*	*	*
	心臓血管外科	*	*	*	*	*	*	12:00～14:30	12:00～14:30	*	*	*	*	12:00～14:30 ※ペースメーカーは8:30～11:00	*		*	*	*
	産科			*			*			*			*			*	*	*	*
	緩和ケア	予約制		*	*	*	*	予約制	*	*	予約制		*	*	*	*	*	*	*
南館	麻酔科	予約制		*	予約制		*	予約制		*	予約制		*	予約制		*	*	*	*
	歯科	予約制		*	予約制		*	予約制		*	予約制		*	予約制		*	*	*	*
	化学療法内科	予約制		*	予約制		*	予約制		*	予約制		*	予約制		*	*	*	*

各診療科共通・・・再診は予約制となります。体調の悪い方は総合案内にご相談ください。

内科・・・・・・土曜日の初診は紹介状持参の方のみとなります。血液内科：紹介状持参の方は火・水・金になります。

泌尿器科・・・・初診受付は10:30までです。

眼科・・・・・・再診受付は8:15～です。

婦人科・・・・・・土曜日の初診は紹介状持参の方のみとなります。

脳神経外科・・・・初診・土曜日の再診受付は10:30までです。

外科・・・・・・乳腺外科の初診は月・水・金のみです。

形成外科・・・・土曜日の診察は初診の方のみとなります。火・木曜日の初診はありません（4月のみ）。

耳鼻咽喉科・・・・初診は紹介状持参の方のみとなります。土曜日の再診と補聴器リハビリはありません。

遺伝子外来・・・・診察は第2・4木曜日のみで、予約制となっております。

精神科・・・・・・金曜日は第2のみ、初診・再診・くすりの受付が可能です。

呼吸器内科・・・・初診は内科（外来受付A）で診察となります。

心臓血管外科・・・・診察受付は水・金曜日の12:00～14:30となります。診察開始は13:30～です。（初診の方は紹介状をご持参くださいますよう、お願いいたします。）

ペースメーカー紹介初診は金曜日午前中のみとなります。また、第5金曜日の診察はありません。

● 患者さんのご紹介は、下記までご連絡ください

地域連携課

🕒 月曜日～金曜日：午前 9 時 ～ 午後 5 時
土曜日：午前 9 時 ～ 午後 12 時

※日曜・祝日・第 2 土曜・創立記念休日（6 月第 2 月曜）・年末年始（12/29 ～ 1/3）を除く

☎ TEL：028-626-5595
TEL：028-626-5674（画像連携用）

📠 FAX：028-626-5795（地域連携課直通）
✉ E-mail：renkei@saimiya.com

救急外来（時間外、日・祝日）

☎ TEL：028-626-5500



社会福祉法人 Saiseikai Utsunomiya Hospital

恩賜
財団

済生会宇都宮病院



🌐 www.saimiya.com/



当院は日本医療機能
評価機構認定病院です

日本医療機能評価機構

地域連携課からのお知らせ

地域連携課では、先生方から緊急紹介や検査予約のご連絡を頂く際、できるだけお待たせすることのないように、電話回線を分けてご用意しております。用途に応じて、下記連絡先までお問い合わせいただきますようお願いいたします。



■受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00

※日曜・祝日・第2土曜・創立記念休日(6月第2月曜)・年末年始(12/29～1/3)を除く

■緊急のご紹介・診察のご予約・
その他のお問い合わせ など

 **028-626-5595**

■各種検査のご予約

 **028-626-5674**

各種検査のご案内

当院では、病診専用予約枠を設けて、先生方からご連絡を頂いた患者さんの依頼検査を実施しております。ご予約可能な検査は以下の通りです。ご確認お願い致します。

ご予約可能な検査		月	火	水	木	金	土
放射線科	MR	●	●	●	●	●	
	CT	●	●	●	●	●	
	RI〔脳血流・骨〕	●	●	●	●	●	●
	RI〔ダットスキャン〕	●		●		●	
	RI〔唾液腺・心臓〕					●	
	PET/CT		●		●		
内視鏡	上部・下部			●	●		
超音波	腹部	● (11:00/11:30)	● (11:00)	● (8:30/11:00)	● (8:30/11:00)	● (8:30/11:00)	
	心臓	● (11:00)	● (11:00)			● (14:30/15:00 /15:30)	
	頸動脈			●			
	甲状腺〔頸部〕		●			●	
	下肢〔動脈・静脈〕			●			

・各種検査のご依頼は、**完全予約制**となっております。

緊急の場合、MRI・CT検査に限り、当日のご予約を承りますので、地域連携課へご相談ください。

※冠動脈CTの当日予約は出来かねますのでご了承ください。

・検査結果につきましては、おおそ5日以内(土日・祝日除く)にご依頼頂いた先生へ郵送いたします。

患者さんへの結果説明は、ご依頼元の先生よりお願いいたします。